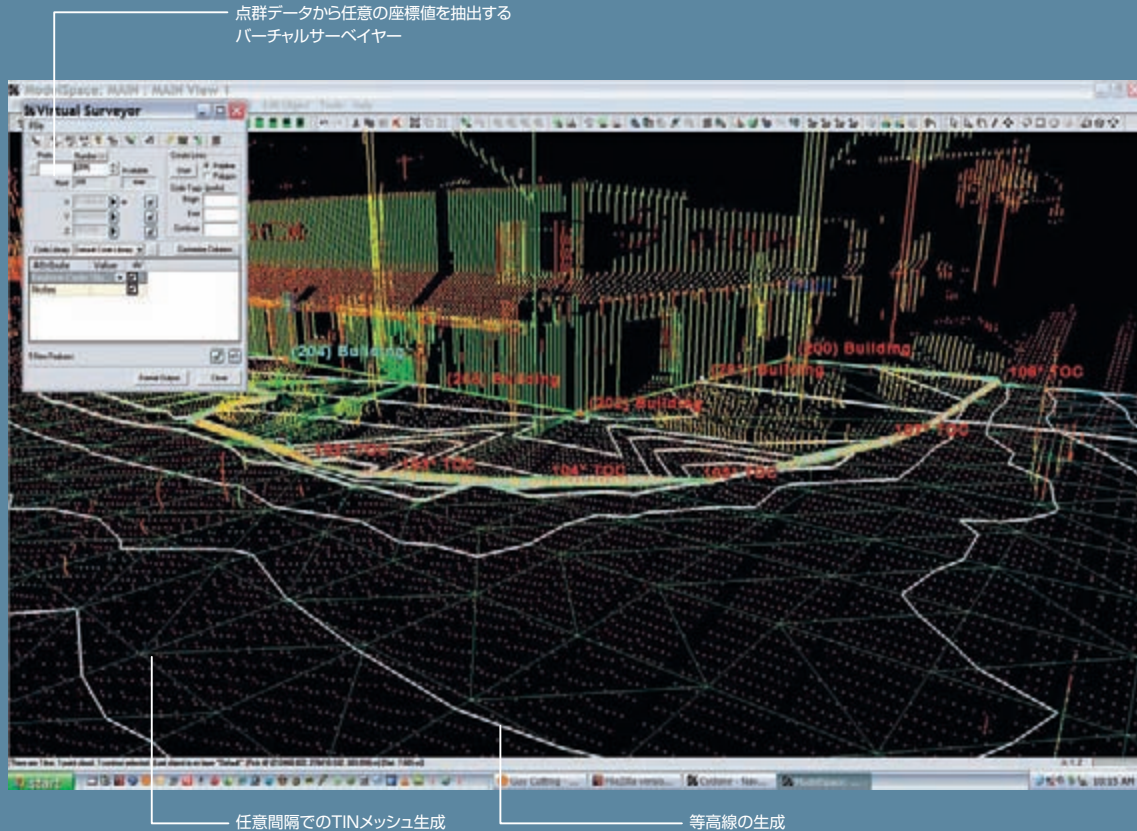


Leica Cyclone SURVEY 6.0

土木/測量アプリケーション用の
レーザースキャンデータ処理ソフトウェア



土木、測量の2D/3Dプロジェクトのために

Leica Cyclone SURVEYは土木/測量向けツールを利用し、レーザースキャンデータの解析や利用可能なデータへ変換するソフトウェアです。Cyclone SURVEYは、Cyclone MODELから土木/測量用機能を抽出した廉価版ソフトウェアで、強力なビジュアライゼーション/点群ナビゲーションに加え、土木/測量、建設、アセットマネージメント、遺跡/文化財といったHDS(高精細空間測量)アプリケーションに活用できます。Cyclone SURVEYは、時間のかかる作業の自動化や複数ユーザーによる同一データへの同時アクセスにより、これまでにない効率的なオフィス生産性を提供します。Cyclone SURVEYは、ユーザーの期待するハイレベルなデータ品質にお応えするソフトウェアです。

特長と導入効果

- 多機能、高速、優れたビジュアライゼーションモード
- バーチャルサーベイヤーによるデータ抽出
- 等高線の作成
- 断面
- TINメッシュの作成
- 体積/面積計算
- クリアランス
- テキスチャマッピングとオルソフォトの活用
- 充実したインポート/エクスポートユーティリティ

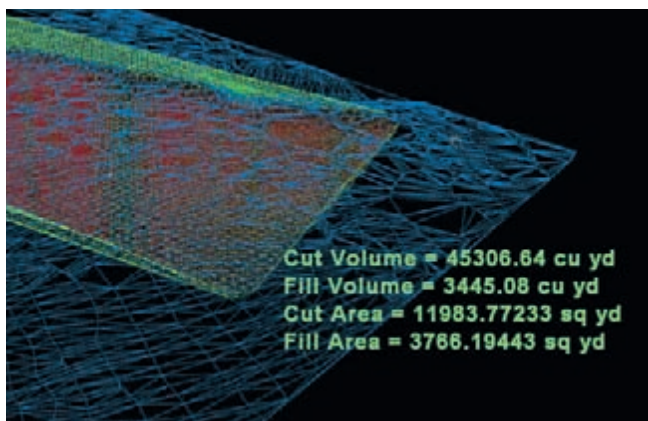
- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

Leica Cyclone SURVEY 6.0



計測や注釈ツールによる跨線橋のクリアランスの解析



地形サーフェスモデルとしてのTINメッシュは容易に生成可能で、様々な用途に利用されます。上図は地形のスキャンデータから切土/盛土量を算出した例です。

効率的な点群操作とナビゲーション

Leica Cycloneは、レーザースキャンデータを効率的に処理するための多くの機能を備えています。点群詳細レベル(LOD)による表示や、壁等の透過表示、陰影表示、構造物等のエッジを強調した表示、また、デジタル写真画像を点群データに重ね、よりリアリティのある点群表示のためのテキストチャッキングといった多彩な表示が可能です。また、Cyclone SURVEYではKey Plan、TruSpace/パノラミックビューモードといったナビゲーション/ビューイングツールが利用できます。

様々な分野のための高性能モデリング

パイプ、平面、地形サーフェスのような幾何学タイプを選択し、正確なモデルを生成します。最小二乗法や統計処理によるモデリングは、Cycloneの優れたメモリ管理により最高のパフォーマンスを提供します。

土木、建築など幅広い分野に利用可能なツール

掘削や整地作業のための切土/盛土の体積および面積計算が可能で、アウトプットオプションとして、これら数値、等高線、またユーザー定義のグリッド線による比高差等が抽出できます。クリアランスツールでは橋梁、インターチェンジ、標識等のクリアランスを計測できます。バーチャルサーベイヤー機能は、取得した点群データから任意の点に点名をつけ、その座標値を抽出することができ地形図の作成等に利用できます。

Leica Geosystems HDS ソフトウェアファミリー

Cyclone SURVEYは、レーザースキャンデータを処理するソフトウェアファミリーのひとつです。詳しくは下記Webサイトをご覧ください。

Leica Cyclone SURVEY 6.0 製品概要*		ハードウェア、システム要求
大量点群マネージメント	3Dリミットボックス、スライス、Cyclone Object Database Technology(高速、高効率な点群管理)による大量データセットの対話的ビジュアライゼーション	プロセッサー: 2 GHz Pentium® 4 あるいはそれ以上 RAM: 1GB (Vistaでは2GB) ハードディスク: 2GB
ビジュアライゼーション	3Dフライ、移動、ズーム、回転。反射強度、トゥルーカラー、モノクロ、高度による色調などでのカラーマッピング。一方向(正面あるいは背面)表示、シルエット(輪郭の強調)表示。写真による点群カラーマッピング。キープランとパノラミックビュー	ネットワークカード: ライセンスのため、Ethernetネットワークカード ディスプレイ: SVGAあるいはOpenGLアクセラレーテッドグラフィックカード(最新ドライバ) オペレーティングシステム: Microsoft Vista** (32あるいは64)、あるいはMicrosoft Windows XP (SP2あるいはそれ以上) (32あるいは64)、Windows 2000 (SP3あるいはそれ以上)
3D モデリング	最小二乗法による3D幾何図形作成。エラー許容値指定。品質に関する統計レポート。AISC鋼材、ASMEパイプ、ユーザー定義によるカタログ配置	ファイルシステム: NTFS ** Vistaのデスクトップ ウィンドウマネージャ(DWM)はCycloneをサポートしません。またウィンドウズのクラシックモードでの操作になります。
パイピングツール	ラインID、スペック、SKEY、フランジ・タイポイントなどの属性情報の入力。エルボの自動配置	
アニメーション	3D点群とモデルのフライスルーアニメーションの作成	
COE	AutoCAD、MicroStationへの双方向データ統合	
インポート	COE(Cyclone Object Exchange)によるCADデータ ASCIIフォーマットとX-Function DBX	
エクスポート	点データ標準フォーマット: XYZ, PTS, PTX, DXF, X-Function DBX, Land XML 点データ特殊フォーマット: PTZ, ZFS, TOPO pci & cwf 画像・モデルデータ: COE, BMP, JPEG, TIFF	

WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。CyraxとHDSは登録商標、CycloneとCloudWorxはLeica Geosystems LLCの商標です。他の全ての商標または登録商標は、Leica Geosystemsの固有の資産です。

イラスト、説明記述、技術仕様等予告なく変更することがあります。

* 詳しい製品仕様は、Cyclone6.0技術仕様などのドキュメントを参考にしてください。

ライカ ジオシステムズ株式会社

H D S チーム 〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
本社 〒113-6591 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート
●お問い合わせメールアドレス hds@leica-geosystems.co.jp

Tel. 03-5940-3050
Tel. 03-5940-3020

www.leica-geosystems.com/hds

- when it has to be right

Leica
Geosystems